森に学び、水と生き、
未来を育む。

住用学園

校章デザイン提案書 _ B



住用の森と水辺に息づくマングローブをモチーフに、
自然から学び、ともに成長していく新しい学校の姿を表現しました。

2026.11.02

01 / CONCEPT

森に学び、水と生き、未来を育む。



「デザインの意図」「目的」「方向性」など
DESIGN STATEMENT

森と水辺、学びのつながりを一つに

緑豊かな森と、生命を育む川や水辺。
住用を象徴するマングローブの葉と根を、
一つの校章に描きました。
身近な自然にふれ、命のつながりを知り、
仲間とともに学ぶ。
その経験が子どもたちの未来を育むという
願いを込めています。

自然　共生　成長

02

造形に込めた意味

空へ伸びる葉

上へ向かって開く葉は、森の恵みと自然から
学ぶ姿勢、そして子どもたちの成長を象徴します。



支え合う根の形

下部に重なる曲線は、マングローブの根の姿。
水辺に息づく生命と、互いに支え合う
人々のつながりを表します。

水の流れを感じる線

根の間に生まれる曲線は、住用の川や水辺の流れと、
多様な命の循環を連想させます。

※ 赤色は説明用のために赤く表示しております。

03

森と水辺から生まれる学び

森に学ぶ



森を知る。いのちを知る。

葉の形には、住用の緑豊かな森から学ぶ姿勢を込めました。

自然を観察し、問いを持ち、発見する力を育てます。

水と生きる



水を感じる。つながりを知る。

根と水の流れは、マングローブが育つ水辺を表現。

生きものが互いに関わり合う環境から、共生を学びます。

04

形も色も、長く親しまれるために。

基本カラー

自然の豊かさと、子どもたちの成長を感じさせる
明るくやさしい緑を採用しています。

Emblem Green	C：40	R：168
	M：0	G：209
	Y：65	B：118
	K：0	

単色でも伝わる、明快な形



濃色版（例）



白抜き版（例）

使用時は縦横比を保ち、十分な余白を確保。
小さな印刷物や刺繍では再現性を確認します。
※ 色指定・最小サイズ・基本ルール等は採用後に確定。

05 / IMAGE

活用イメージ











06

校章に込めた願い



森の緑、水辺のいのち、そして地域の人々。
住用の豊かな環境そのものが、子どもたちの学びの舞台です。
マングローブが森と水辺をつなぐように、子どもたちが自然に学び、命を大切にし、
仲間とともに未来をつくっていく。
そんな願いを、この校章に込めました。